

# おぞの

尼崎市立小園小学校  
平成29年10月28日  
No.8

## — 新たな歴史を刻み進む —

校長 平家祐孝

10月21日、市長や教育長をはじめ、100人ほどの来賓に参加いただき、創立50周年記念式典が開催されました。4年生以上の子ども達に参加したその場で、第16代校長として話した式辞の簡略版をここに掲載します。

『式典の開催にあたり、最高学年の6年生が参加する学校が多い中、この式典には、本校自慢の子ども達の中から4年生以上約300人が参加しています。小園小学校が、こんなにたくさんの方々に見守られ支えられてきた50年間の重みができるだけたくさん子ども達に味わってほしい。自分たちも新たな歴史を刻む一員という自覚を持ってほしい。そして、一人一人が「未来にありたい自分」を想像し、その姿を目指し、それぞれの歴史を刻んでほしいと強く願っています。

小園小学校は、5つの小学校区から集まった4年生を最高学年とした子ども達550人余りでスタートしました。昭和54年には、47学級、子どもの数は1900人を越え、その後校区整理を伴いながらこれまで8000人以上が卒業しました。

50年の時を経て、校舎よりも高く成長した樹木や、しっかりと根付き四季折々の花を咲かせる草花たちに、創立よりかかわってこられた方々の将来を思い描いた学校の姿を感じ取ることができます。

平成7年の阪神・淡路大震災では、校舎を使うことができなくなり、運動場や近くの学校に出向いて勉強する日々が続きました。2年後、校舎は飼育小屋横の石碑に刻まれている「いつまでも心に残る場・空間」として整備されました。これらを引き継ぐ我々は、震災の教訓を後世に伝えていくと同時に、小園小学校で過ごし育っていく子ども達一人一人の確かな歩みを支え、小園小学校に通ったことを誇りに思う子ども達を育てていくという大きな責務を痛感しています。

現在、社会のグローバル化や情報化の急速な発展などに伴って、学校も来年から、道徳が教科として扱われ、さらに三年生から外国語活動が、五年生から英語学習が始まるなど、学校教育も大きな変革期を迎えています。

小園小学校におきましても、時代の流れをしっかりと受け止めながら、「ニコニコ・コツコツ・グングン」をキーワードに、子ども達は勿論のこと、教職員も学校教育目標である「認め合い、支え合い、高め合い」ながら、新たな歴史や伝統づくりに努めて参ります』

… 式典終了後、参加された多くの方々から、式典に花を添えてくれた6年生の合唱と吹奏楽クラブの演奏に賞賛の言葉をいただきました。



## 11月行事予定

- 1日(水) 4年性教育(5校時)
- 3日(金) 開放運動会
- 6日(月) 6年キャリア教育 定時退勤日
- 8日(水) 3年環境体験学習
- 9日(木) 市音楽会 ST
- 10日(金) 市音楽会(小園2年 午前中)
- 13日(月) 朝会 委員会 トライやるウィーク(13~17) 定時退勤日
- 14日(火) 1年遠足
- 16日(木) マラソン開始 ST
- 17日(金) 6年学校保健委員会 2年遠足
- 22日(水) 6年社会見学
- 24日(金) 4年社会見学
- 27日(月) 児童集会 クラブ 定時退勤日
- 29日(水) 個人懇談会
- 30日(木) 個人懇談会

### 12月の主な行事予定

- 1日 個人懇談会 火災避難訓練
- 7日 マラソン大会
- 20日 給食終了
- 25日 終業式



## 小園小学校 創立50周年

10月21日(土)に、創立50周年の記念式典が行われました。在校生は代表として、4、5、6年生が式典に参加し、6年生が「tomorrow」の合唱を披露し、吹奏楽クラブは「ひまわりの約束」と「明日はきっといい日になる」の2曲を演奏しました。素晴らしい歌声と演奏に大きな拍手を頂きました。

式典では学校の生い立ちなど、いろいろなお話を聞きました。

また、50周年の記念として校舎西側の門からよく見える場所に、時計をつけていただきました。ありがとうございました。

